

めざせ直木賞作家！ぼくのわたしのショートショート発表会

岐阜市立図書館(岐阜県岐阜市)

URL: <https://g-mediacosmos.jp/lib/>

テーマ

図書館と書店等が連携して行う特色ある読書活動・行事

取組概要

YA(ヤングアダルト: 中学、高校生)世代を中心に幅広い人気のある直木賞作家を招き、将来作家を目指すYA世代の子どもたちによる自作短編小説の発表会を行う。子どもたちは人気作家からの言葉を励みとし、将来の夢実現のための礎とする。

取組詳細

■事業の目的

市民(特にYA世代)の小説を書くことへの関心や、読書意欲、図書館への関心を喚起し、自己表現の場を提供する。また、将来岐阜市のYA世代から直木賞や芥川賞、ノーベル文学賞等の受賞者を生み出す契機とするとともに、図書館のさらなる利用促進を図る。

■事業の概要

- ①YA世代の子どもたちから原稿用紙5枚(2,000文字)程度の短編小説を募集する
- ②このうち数点を選抜し、YA世代の子どもたちに発表してもらう
- ③発表された作品を通じ、発表者と作家との交流を図る
- ④来場者と作家との質疑応答など

■事業の対象者

YA世代(中学、高校生)

■令和5年度実績

応募総数148作品の中から朝井リョウ氏(岐阜県出身の直木賞作家)が8作品を選抜し発表会を行った。作品は市内だけではなく、市外、県外からも多数応募があり、選ばれた作品も半数以上が県外からの応募であった。発表会は会場とオンラインの両方で開催し、発表者が一人ずつ作品を朗読した後、朝井氏から感想やアドバイスなどを受けた。多様な分野の作品が集まり、朝井氏のトークとともに観覧者を楽しませた。全応募作品を掲載した作品集を製作し、岐阜市立図書館の蔵書とすると共に、岐阜市立中央図書館総合カウンターにて無料配布を行い、郵送にも対応した。



発表会の様子



交流会の様子

基本データ
(数値は令和5年現在)

住所
岐阜県岐阜市司町40-5
人口
(図書館が所在する市町村)
40万人
職員数(うち有資格者数)
105人(95人)
蔵書数
約89万冊

取組の成果と今後

市外、県外からの応募が増えており、開催毎に本イベントが全国の中高生に浸透し、多くの中高生にとって物語を創作するきっかけになっていることが窺える。観覧者からも中高生の作品に感動する声が聞かれ、イベントへの満足度も高い。過去の選考者から作家デビューした人も生まれている。今後も岐阜市立図書館の目玉事業として継続していく。